

C-130輸送機による物資投下訓練におけるパラシュートの施設区域外への落下について（口頭要請）

平成30年12月19日、東富士演習場において、横田基地所属のC-130輸送機による物資投下訓練中にパラシュートが演習場の施設区域外に落下した。

横田基地では、本年4月にも、人員降下訓練中にパラシュートの一部が近隣の中学校に落下する事故が発生しており、パラシュート訓練に起因する事故が、短期間のうちに再び起きたことは遺憾である。

施設区域外へのパラシュート落下は、重大な事故につながりかねず、基地周辺住民に多大な不安を与えるものである。

については、次のとおり貴職からの米軍への申し入れを行うよう要請する。

- 1 今回のパラシュート落下について速やかに原因究明を行うとともに、再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないこと。
- 2 訓練を再開する場合は、安全確保の更なる徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

平成30年12月21日

{ 北関東防衛局長 吉田 廣太郎 殿
横田防衛事務所長 五十嵐 昭紀 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	福 生 市 長	加 藤	育 男
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	白 井	伸 介
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	羽 村 市 長	並 木	心
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之